



令和 6 年 / 月 2 日

戸田市長 菅原 文仁 様

戸田市上下水道事業経営審議会
会長 石井晴夫

戸田市水道事業における適正な水道料金の設定について（提言）

令和 5 年 1 月 9 日開催の令和 5 年度第 2 回戸田市上下水道事業経営審議会において報告を受けた、令和 4 年度戸田市水道事業会計決算の内容等を踏まえ、戸田市水道事業における水道料金について、下記の点に留意し、適正な設定が行われるよう提言いたします。

記

1 料金回収率の確保

水道料金は、能率的な経営の下における適正な原価に照らし、健全な経営を確保することができる公正妥当なものである必要があることから、事業費用の増加傾向も踏まえ、適正な料金回収率を確保することが必要である。

2 水道施設の更新等に係る費用

水道施設の経年化率及び更新率、規模及び配置の適正化を考慮した更新需要の見通し、計画的な更新への取組状況等に基づき算定することが求められている。

3 定期的な見直し

改正水道法でも明記されている通り、長期的な収支の試算に基づいた設定となっているか等の確認を恒常的に実施し、3年から5年ごとの適切な時期に見直しを行うことが必要である。

4 資産維持費の計上

料金の算定基礎には、資産維持費として、対象資産(将来的に維持すべきと判断される償却資産)に対して、耐用年数到来時に更新が可能となるよう、適正な比率を計上することが水道料金算定要領で明記されている。

5 激変緩和措置の検討

今般の物価高騰等に伴う市民生活における家計負担の増加等を踏まえ、段階的な料金の引き上げ、分担金・加入金の適正な設定等による激変緩和措置についての検討を行うことが必要である。

以 上

戸田市上下水道事業経営審議会委員

役 職	氏 名	選出区分
会 長	石 井 晴 夫	知識経験者
副会長	宮 田 義 範	
委 員	酒 井 航	
委 員	金 井 隆	
委 員	吉 川 さ お り	
委 員	渡 辺 一 実	
委 員	清 水 瑠 璃	
委 員	山 本 八 江	
委 員	川 杉 透	
委 員	大 貝 浩 平	